ID

3. 開腹手術予定表

金沢大学附属病院産婦人科

主治医　　【　　】

パス説明者　看護師【　　】

	入院時	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）
安静活動	病院内自由です			ベッド上で安静にしてください 寝返りはうつことができます 足を曲げ伸ばしすることができます	朝からベッドを起こして座りましょう 日中、病棟内を歩くことができます （始めは看護師と一緒に行います）	病院内自由です 看護問題 ＃4腸蠕動の低下 麻酔の影響で腸の動きが悪くなり、お腹が張ったり、ガスが出にくくなったりすることがありま						
食事	常食です	夕食を食べた後は絶食です	時～　絶飲食です		昼から水分が摂れます 本日は水分のみです（水、お茶、スポーツドリンク）	朝・昼は3分粥です 夕は　　5分粥です	朝は　　5分粥です 昼・夜は7分粥です	朝・昼は全粥です 夕から常食です				
清潔	入浴できます	看護師が毛剃りをしますその後、入浴してくださ 	朝はいつも通り洗顔してください 指輪、義歯、時計、ピアス、コンタクトレンズ、めがね、ヘアピン等は外してください	看護問題 ＃2．術後出血 異常な出血が無いか観察	体を拭いて着替えをします 尿を出す管が入っているので陰部を洗います	体を拭きます → ウォシュレットを使用してください →		創部を防水テープで覆ってシャワーができます				
観察	1日1回、　　検温をします 		手術前に、検温をします	手術後 8時間は、2時間ごとに検温します それ以降は 4時間ごとに検温します	4時間ごとに検温をします	6時、10時、18時に検温をします	10時、18時に検温をします	10時に検温をします				
情報の提供	診断書・証明書が必要な方は、入院中に正面受付③番窓口に提出してくだ	主治医から手術についての話があります 月　　日　　時 看護問題 ＃1．疾患や手術に対する不安 分からないこと、不安なこと	手術は、　時　　分からの予定です 髪の長い方は、ゴムで2つに結んでください 出発前にトイレを済ませてください 寝衣のまま、歩いて手術室に行きます	手術後、ご家族に手術後の説明があります 看護問題 ＃3．疼痛 痛みが軽減できるよう援助させていただきます 我慢せずお伝えください			看護問題 ＃5退院後の日常生活の不安 退院後の生活の注意点について説明いたします。 分からないこと、不安なことなど何でも		看護師から退院後の生活について指導があります（わからないことは聞いてください）		看護師からリンパ浮腫予防について指導があります（わからないことは聞いてください）	
処置	手術までに用意していただくもの ・タオル4～5枚 ・オムツ1個 ・生理用ナプキン ・少し大きめのショーツ ・ティッシュ1箱 ・ナイロン袋2枚(スーパーの袋でOK)	20時に浣腸をします。（便が出たかお尋ねします）	朝浣腸をします（便が出たかお尋ねします） 弾力ストッキングを履きます	酸素マスクをします → 下肢の血流を良くする機械がつきます → 尿を出す管が入っています → 背中に痛み止めの管が入っています （リンパ節郭清をされた方は） ○点滴の横から痛み止めが入っています ○ドレーンが入っています	朝、マスクを外します ベッドの横で立つことができたら外します トイレまで歩けたら管を抜きます ドレーンを抜きます		弾力ストッキングを脱ぎます 背中の痛み止めを抜きます 痛み止めがなくなれば外します				術後の診察があります	
点滴 内服 検査		21時 下剤（プルゼニド2錠）をお渡しします 必ずお飲みください 眠れない時は、安定剤があります（常用されている眠剤があればそちらを服用してください）	朝、 を内服してください	点滴があります 抗生剤の点滴があります	（リンパ節郭清をされた方は） 血栓予防の皮下注射があります 採血があります	朝から、術前に内服していた薬を再開します		夕の抗生剤が終わったら点滴の針を抜きます				

※これは入院中の基本的な経過をお知らせするものです。退院までの経過には個人差があり、予定が変更になる場合があります。

2010年7月　第2版　改訂